

認知症 ママ知識

認知症サポーター養成講座



認知症サポーターとは「認知症」について正しく理解し、認知症の人やその家族が地域で安心して暮らせるよう、自分ができる支援をする人のことです。このサポーターを増やすため、正しい知識を学習したり、認知症の方への関わり方や支援の方法を考えたりする講座「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

講座は5人以上の参加で、自治会や職場など、さまざまな集まりで申し込みできます。講師料は無料です。

(1月末までの認知症サポーター数 9,505人)

申し込み・問い合わせ
認知症キャラバン・メイト連絡会事務局(地域福祉課内) ☎552-5346



助成期間を延長します

高齢者肺炎球菌ワクチン

高齢者肺炎球菌ワクチンの助成期間を、平成29年9月30日から平成30年3月31日までに延長しました。接種忘れの方は直接医療機関に予約をし、予診票を持って受診してください。なお、助成対象の方には、平成29年4月に予診票を送付しています。

問い合わせ 健康課 ☎594-1117

肺炎は
・日本人の死因第3位
・亡くなる方の約95%が65歳以上



予防が大切なんだね

一人で悩まず相談ください

母子家庭等特別相談

母子家庭や父子家庭、寡婦がかかえる養育費、慰謝料、遺産相続などの法律に関する相談に専門相談員(女性弁護士)が応じます。

とき 3月7日(水)
※時間は調整後、申込者へ連絡します。

ところ 篠山市役所第2庁舎

申込期限 3月2日(金)

申し込み 福祉総務課 ☎552-7101



3月の健康カレンダー

休日診療・休日調剤が可能な薬局

問い合わせ 篠山市休日診療所 ☎552-8910 篠山市医師会 ☎552-8225

| とき | 休日診療 | | | 休日当番薬局 | | |
|--------|-----------|--|-------------------------|----------|------|----------|
| | 担当医師 | 受付時間 | ところ | 担当薬局 | 所在地 | 電話番号 |
| 4日(日) | 山鳥病院医師 | 【午前】 10:00～12:00 【午後】 13:00～16:30 | 篠山市休日診療所 (篠山市民センター内) | なかにし薬局 | 乾新町 | 554-2278 |
| 11日(日) | にしき記念病院医師 | | | 祥漢堂しののめ店 | 黒岡 | 554-1340 |
| 18日(日) | 草山診療所医師 | | | アルカ篠山薬局 | 黒岡 | 554-3630 |
| 21日(水) | 小嶋医院医師 | | | 布袋堂薬局 | 下二階町 | 552-0139 |
| 25日(日) | 細見クリニック医師 | | | 祥漢堂しののめ店 | 黒岡 | 554-1340 |

※都合により医師に変更が生じる場合があります。受診前に一度診療所にお電話ください。

献血 問い合わせ 健康課 ☎594-1117

| とき | 受付時間 | ところ |
|--------|-------------|------------|
| 15日(木) | 10:00～12:00 | 丹南健康福祉センター |
| 23日(金) | 10:00～16:00 | 篠山市役所 |

毎年1回 誕生月は乳がん・子宮がん検診!

市では、1年を通して指定医療機関で、乳がん・子宮がん施設検診を700～2,300円で受診できます。詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 健康課 ☎594-1117/篠山市医師会 ☎552-8225

小児救急医療電話相談窓口(☎0795-72-4396)

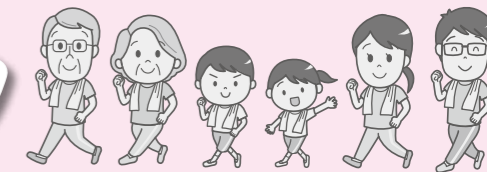
対応時間 平日=17:30～翌8:00
土・日・祝日=24時間



ささやま 保健・福祉の総合情報発信

ホットステーション

健康 いいカラダ!



歯科医による歯のお話

痛くなくても歯医者に行きましょう!

「歯医者は、痛くなってから行く所だ」。こう思っていないですか? おくちの健康のために一番大事なことは、実はむし歯を治すことではないのです。

おくちの中は、常にむし歯や歯周病に侵される環境にあります。歯ブラシによってその浸食を軽減することができますが、家庭での歯みがきだけでは完全に防止することは難しいのです。

歯医者に行くことによって、歯石取りやブラッシング、フッ素塗布などを行うことができ、それによってむし歯や歯周病を予防することができます。

定期的を受診することで初期のむし歯を発見でき、この段階ならば簡単な処置で治療ができます。これが

長時間受診されていないと、知らない間に大きなむし歯になってしまい、歯を抜かなければならなくなったりもするのです。

また、治療中でも痛みがなくなると、受診を中断したりしていませんか? 治療途中の歯を放置するとむし歯の再発率が高くなり、より悪くなってしまいます。そうすると結果として抜歯しなければならなくなってしまいます。一度ダメになってしまった歯は決して治る事はないのです。

歯を残すためには、定期的なメンテナンスが一番です。まずは歯の点検とお掃除を!

一度お近くの歯医者をお訪ねください。

8020達成者(80歳で20本以上の歯が残っている人の割合)は、平成28年調査で51.2%。平成23年の調査結果40.2%から増加しています。

各年代ごとの8020目標値は40歳=28歯、50歳=25歯、60歳=24歯、70歳=22歯、80歳=20歯以上の歯が残っている状態です。

まずは歯の点検とお掃除を!



人工透析治療の通院費を助成します

助成の要件 通院して人工透析治療を受けている市内在住で在宅の方のうち、①～④全ての要件を満たす方
①じん臓機能障害により身体障害者手帳の交付を受けている

②人工透析治療法を受けるため、自家用車またはタクシーを含む公共交通機関を利用して通院している

③市民税所得割額が235,000円未満である

④他法令により通院交通費の給付を受けていない

必要なもの 地域福祉課に備え付けの助成金交付申請書兼請求書、通院証明書(新規に申請の方のみ)、印鑑、口座番号など確認できるもの、身体障害者手帳
助成対象月 平成29年9月分～平成30年2月分
受付期間 3月1日(木)～30日(金)

提出先・問い合わせ 地域福祉課 ☎552-7102